

浜松市子ども・若者支援プランの点検・評価について（平成 30 年度事業）

1 点検・評価の主旨

プラン（計画年度：平成 27～31 年度）における子ども・子育て支援施策の平成 30 年度事業実施状況について、国の指針に基づき点検・評価する。（市民アンケート調査結果が計画全体の成果（アウトカム）を計る指標。）

2 成果（アウトカム）指標の結果（令和元年 6 月実施 第 46 回市民アンケート調査結果より：グラフ 1）

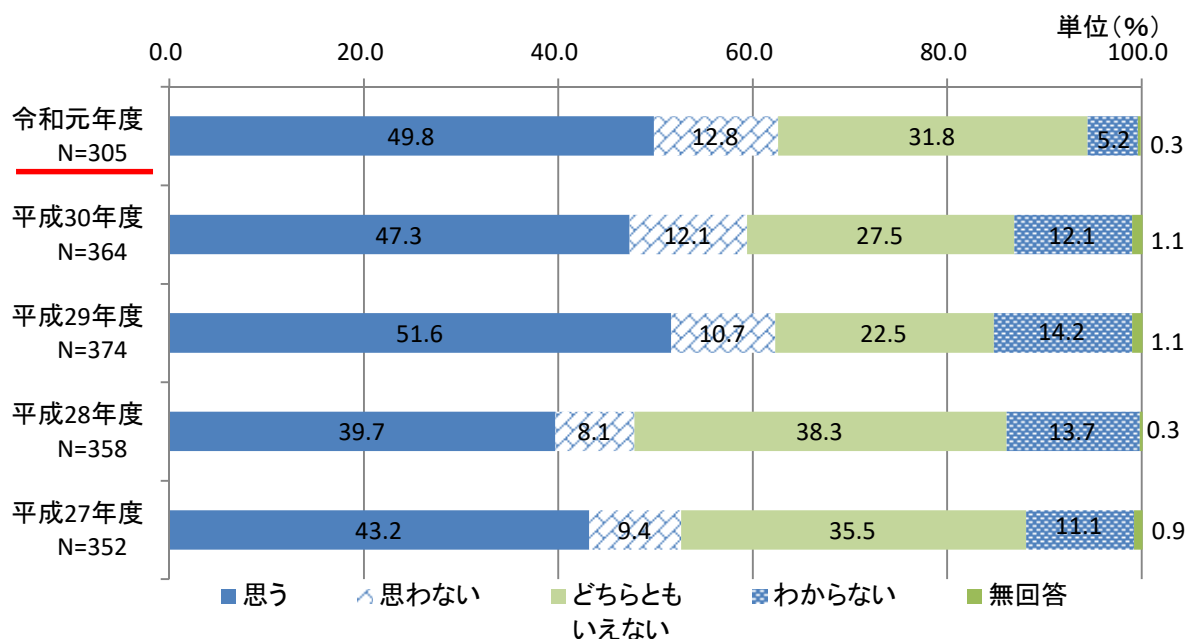
「子育てがしやすくなっている」と感じる人の割合は、市民全体で 33.8%（対前年比+0.1 ポイント）、子育て中の市民で 49.8%（対前年比+2.5 ポイント）となった。

一方で、「子育てがしやすくなったと思わない」との回答は、市民全体で 7.6%（対前年比+0.9 ポイント）、子育て中の市民で 12.8%（対前年比+0.7 ポイント）となった。

また、「どちらともいえない」との回答は、市民全体で 22.1%（対前年比+3.0 ポイント）、子育て中の市民で 31.8%（対前年比+4.3 ポイント）となった。

市民全体では昨年に引き続き「子育てがしやすくなっている」と感じる人の割合が上昇し、子育て中の市民においては「子育てがしやすくなっている」と感じる人の割合が減少から増加に転じた。

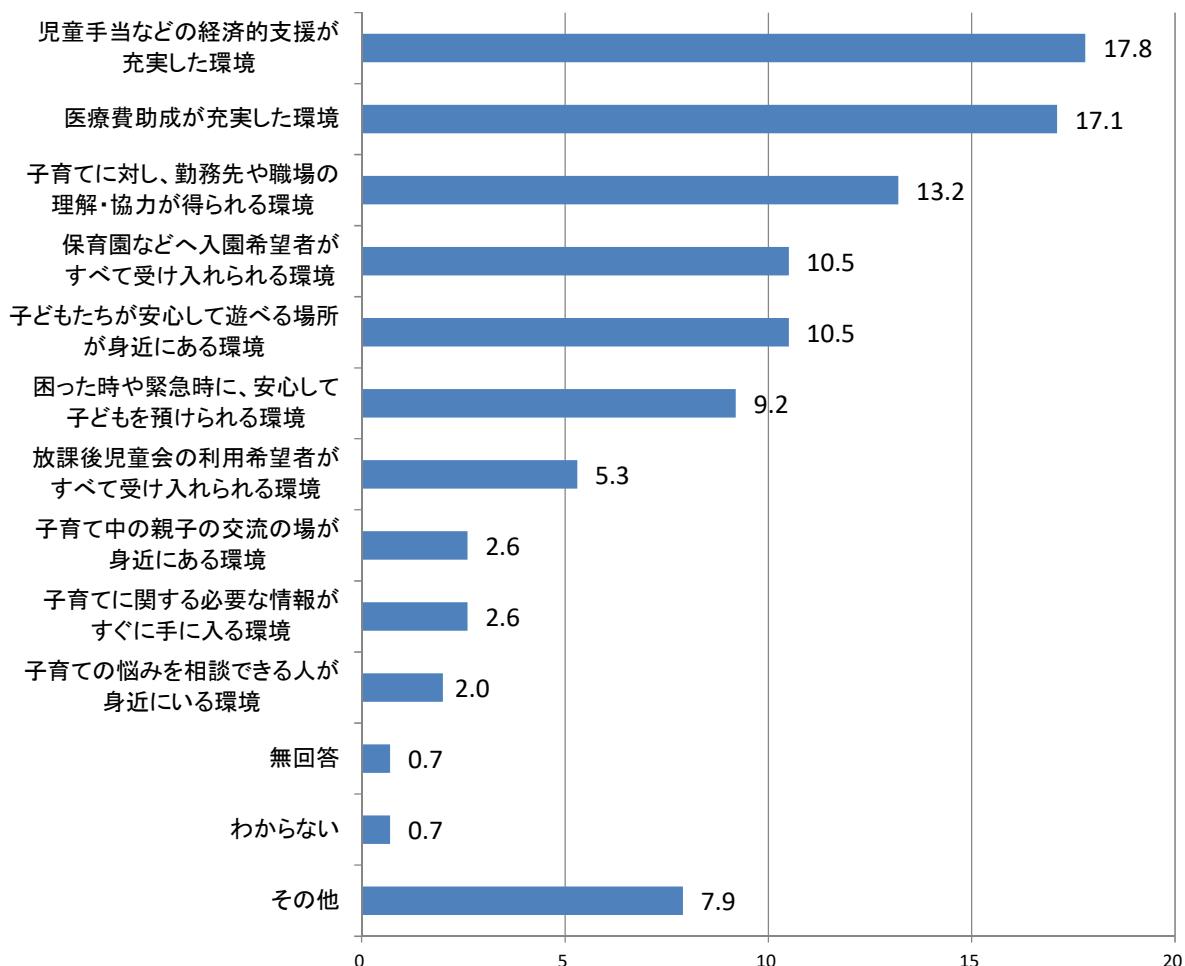
グラフ 1 「子育てがしやすくなっている」と感じる子育て中の市民の割合（%）



出典：「浜松市民アンケート調査」

子育てがしやすくなっていると「思わない」「どちらともいえない」「分からない」と回答した子育て中の市民の方へ、「どのような環境を整えば子育てがしやすくなると感じるか」と尋ねた結果は次ページ「グラフ2」の通り。

グラフ2 「どのような環境を整えば子育てがしやすくなると感じるか」 (%)



出典：「浜松市民アンケート調査」

表1 「どのような環境を整えば子育てがしやすくなると感じるか」対前年比

R01		H30		対前年		項目
順位	割合	順位	割合	順位	ポイント差	
1	17.8%	1	17.0%	—	0.8	児童手当などの経済的支援が充実した環境
2	17.1%	4	13.8%	↑ +2	3.3	医療費助成が充実した環境
3	13.2%	2	16.5%	↓ -1	-3.3	子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
4	10.5%	3	14.9%	↓ -1	-4.4	保育園などへ入園希望者がすべて受け入れられる環境
4	10.5%	7	5.9%	↑ +3	4.6	子供たちが安心して遊べる場所が身近にある環境

※「子供たちが安心して遊べる場所が身近にある環境の整備」は、10.5%で前年の5.9%から4.6ポイント上昇し、「保育園などの入園希望者がすべて受け入れられる環境」と並び同率で第4位となった。昨今の安心・安全に関する児童を取り巻く環境への関心が高まっているものと推察される。

3 考察及び課題

アンケート調査において、子育て中の市民が求める要素は「児童手当、医療費助成」など経済的支援が大きい。また、待機児童に関しては割合は減少しているが、依然として上位である。内容を整理すると、次の3つの要素が占める割合が高く、課題としてあげられる。

- (1) 児童手当、医療費助成などの経済的支援が充実した環境の整備
- (2) 子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境の整備
- (3) 待機児童の解消

4 課題への対応

- (1) 「児童手当、医療費助成などの経済的支援が充実した環境の整備」

「児童手当などの経済的支援が充実した環境」が17.8%で第1位、「医療費助成が充実した環境」は17.1%で前年の13.8%から3.3ポイント上昇し、第2位となっている。

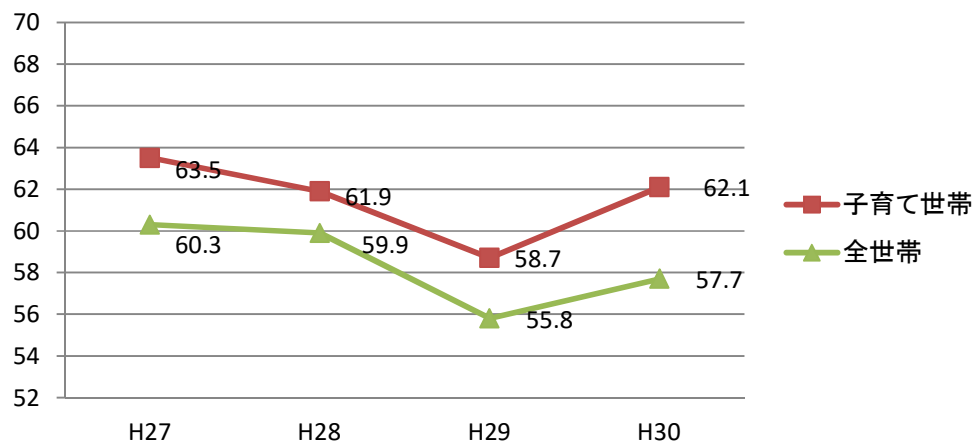
「医療費助成」の上昇は、令和元年10月から高校生医療費助成の実施が予定されていることから、医療費助成の充実への期待感が高まっていることが要因と推察される。

一方で、厚生労働省国民生活基礎調査（グラフ3）では、「生活が苦しい」と感じている世帯の割合は、全世帯が57.7%で前年より1.9ポイント上昇、子育て世帯が62.1%で前年より3.4ポイント上昇した。また、子育て世帯の割合が全世帯割合を上回る状況が続いている。

非正規雇用の増加や貧困、社会的格差など、日本社会全体を取り巻く問題が子育て世帯の生活にも影響を及ぼし、子育てに係る経済的負担感により、根強い経済的支援の要望があるものと考えられる。

子育て世帯に対し、子どもの貧困対策、経済的に余裕のない世帯への学習支援、医療費助成の充実など、負担を軽減する施策の推進に引き続き取り組んでいく。

グラフ3 「生活が苦しい」と感じている世帯（%）



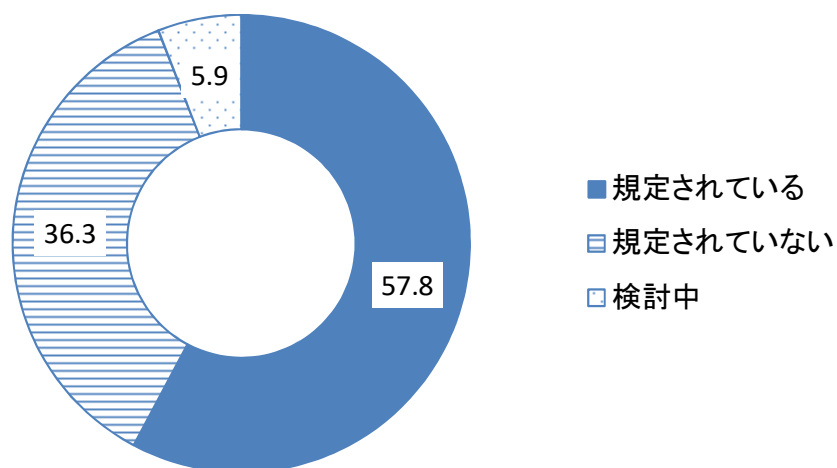
出典：「厚生労働省国民生活基礎調査」

(2) 「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境の整備」

「勤務先や職場の理解・協力が得られる環境整備」は、前年調査では16.5%で第2位だったが、今回は3.3ポイント減少し、第3位となった。

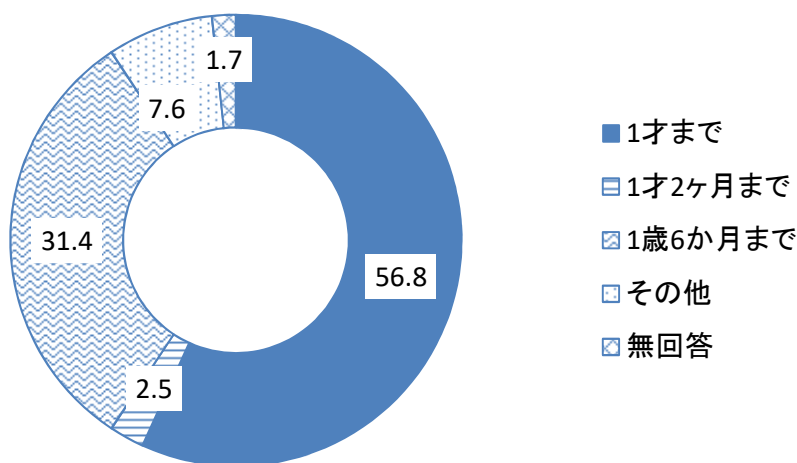
育児・介護休業法改正（平成29年10月）や働き方改革等により職場の環境が改善に向かっていると推察される。一方で、浜松市の男女共同参画に関する意識調査・事業所実態調査では、「育児休業制度が就業規則等に規定されている事業所」は57.8%あるものの、「規定されていない事業所」は36.3%あり、改善の余地を残している。（グラフ4）

グラフ4 「就業規則等への育児休業制度の規定の有無」 (%)



出典：「浜松市の男女共同参画に関する意識調査・事業所実態調査」

グラフ5 「育児休業の対象となる子の年齢」 (%)



出典：「浜松市の男女共同参画に関する意識調査・事業所実態調査」

仕事と家庭の両立について、市民アンケート調査では前年より減少し第3位となったものの、依然として高い水準になっていることから、子育て世帯はより子育てしやすい職場環境の整備を求めていることがうかがえる。

勤務先や職場の理解・協力を得るため、引き続き事業所に対する育児休業制度等の周知・啓発等に取り組んでいく。

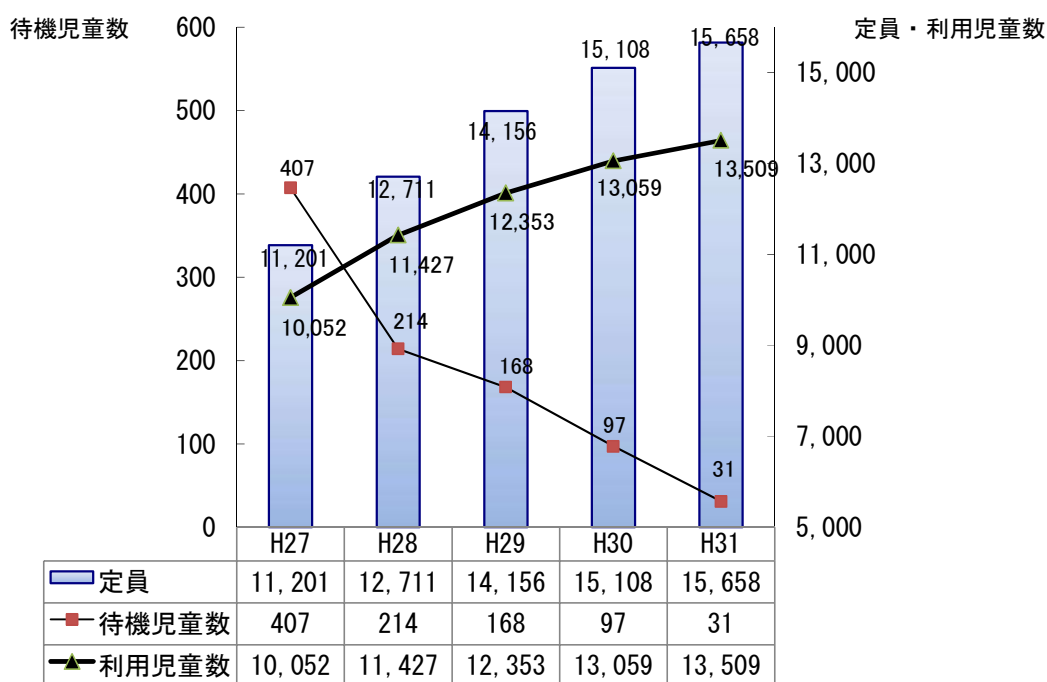
(3) 「保育園などへ入園希望者がすべて受け入れられる環境」等、「待機児童の解消」

「保育園などの入園希望者がすべて受け入れられる環境」が10.5%で前年より4.4ポイント減少して第4位、「放課後児童会の利用希望者がすべて受け入れられる環境」が5.3%で前年より3.2ポイント減で第7位となった。

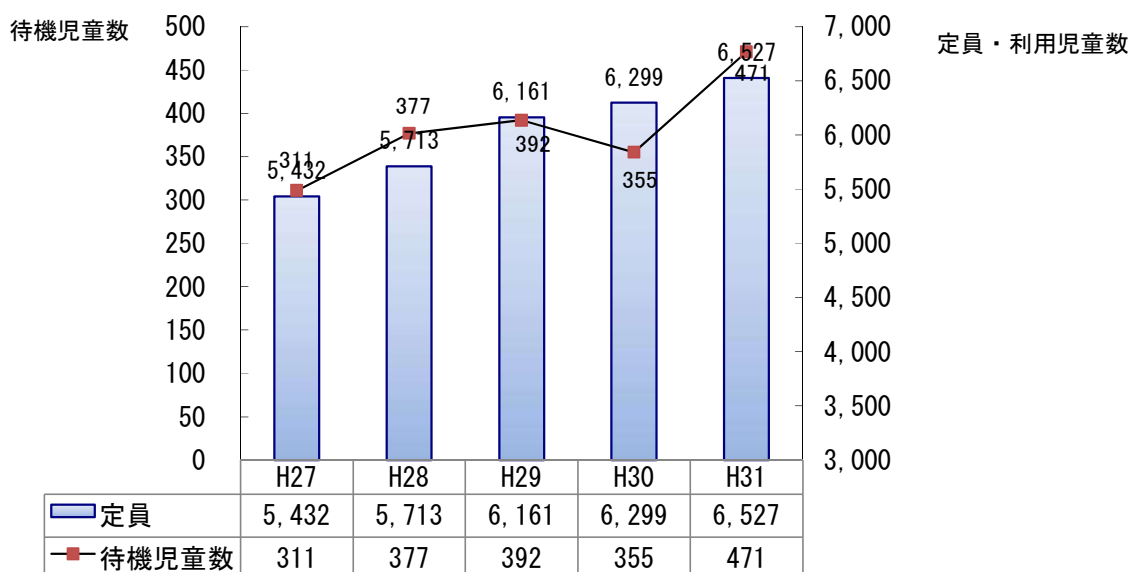
施設整備、定員拡大等の施策が進展しており、待機児童解消に向けた取り組みが一定の評価を得たと推察する。

しかし、依然として待機児童の解消には至っていないため(グラフ6、グラフ7)、**今後も計画的な施設整備、定員の拡大等の受け皿確保を推進していくとともに、保育や放課後児童会運営に必要な人材の確保など質の向上にも努めていく。**

グラフ6 「保育所等定員・待機児童数・出生数の推移」(人)



グラフ7 「放課後児童会定員・待機児童数の推移」(人)



5 個別事業の進捗状況

浜松市子ども・若者支援プランにより取り組む基本政策別個別事業（全145事業）の進捗状況（アウトプット）は、次のとおり。

進捗が「やや遅れている」「遅れている」事業については、引き続き計画値の達成に努めていく。

浜松市子ども・若者支援プラン 基本政策別・個別事業の進捗状況

基本政策1 子ども・子育て支援（115事業）

ア 重点的に取り組む事業（15事業）【総括表】

(7) 就学前における教育・保育の提供

No.	事業名	平成30年度 進捗状況			進捗状況
		計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	
1	認定こども園（2・3号）、保育所	15,670人	15,297人	97.6%	計画通り
	認定こども園（1号）、幼稚園	14,698人	12,802人	114.8%	計画通り※1
2	地域型保育事業 (家庭的保育事業、小規模保育事業、 事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業)	791人	635人	80.3%	やや遅れている

(4) 地域の子ども・子育て支援

1	(1) 特定型利用者支援事業	7人	9人	128.6%	進んでいる
	(2) 母子保健型利用者支援事業	8箇所	8箇所	100.0%	計画通り
2	時間外保育事業(延長保育事業等)	4,707人	4,834人	102.7%	計画通り
3	放課後児童健全育成事業	6,734人	6,527人	96.9%	計画通り
4	子育て短期支援事業	270人	270人	100.0%	計画通り
5	乳児家庭全戸訪問事業	6,216人	6,216人	100.0%	計画通り
6	(1) 養育支援訪問事業	1,242回	1,242回	100.0%	計画通り
	(2) 子どもを守るネットワーク機能強化事業	-	-	-	※2
7	地域子育て支援拠点事業	383,184人	442,944人	115.6%	進んでいる
8	(1) 一般型一時預かり事業	73,096人	70,172人	96.0%	計画通り
	(2) 幼稚園型一時預かり事業	516,245人	538,774人	104.4%	計画通り
9	病児保育事業	7,200人	6,240人	86.7%	やや遅れている
10	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	10,400人	10,400人	100.0%	計画通り
11	妊婦健康診査事業	6,264人	6,264人	100.0%	計画通り
12	実費徴収に係る補給給付を行う事業	-	-	-	※2
13	多様な事業者の参入促進・能力活用事業	-	-	-	※2

※1 1号の確保量は減らしていく計画であり、a/bとして算出。

※2 法定事業のうちNo.6(2)、12、13は量的評価になじまないため、目標となる計画値を定めていない。

イ その他事業(子ども・子育て支援法に定めがない事業等・100事業)

- ・浜松こども館運営事業、不妊治療費等支援事業など98事業・・・・・・・・・・計画通り
- ・放課後子供教室（設置数目標：64箇所 実績：6箇所 達成率：9.3%）・・・・・・・・遅れている
- ・発達医療総合福祉センター運営事業・・・・・・・・・・進んでいる

基本政策2 ひとり親家庭等自立促進（24事業）

- ・高等職業訓練促進給付金等事業など24事業・・・・・・・・・・計画通り

基本政策3 若者支援（6事業）

- ・地域若者サポートステーションはままつ事業など6事業・・・・・・・・・・計画通り

[評価指標について]

「行政経営計画における進捗状況の評価基準」を準用
計画値に対する実績値の達成比率

- ・110%超 → 進んでいる
- ・95%以上110%以下 → 計画通り
- ・80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン

H30 年度事業 点検・評価シート

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1 子ども・子育て支援
 ア 重点的に取り組む事業
 (ア) 就学前における教育・保育の提供

○事業名 1 認定こども園(2・3号)、保育所

○事業内容 認定こども園(2・3号)、保育所による就学前における教育・保育の提供を行う。

○点検・評価

(単位:人)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	12,840	12,918	100.6%	計画通り	・施設整備等により、施設数10か所増、2・3号定員1,250人増を図り、施設総数105か所、2・3号定員12,160人を確保した。 ・量的には、施設整備の計画を前倒して達成(当初整備計画1,090人⇒実績1,140人)した。 ・結果、保育所等待機児童数が減少(H27:407人⇒H28:214人)した。 ・引き続き、プランに基づき保育所等の整備を進め、待機児童の解消に努めていく。
H28	13,790	14,000	101.5%	計画通り	・施設整備等により、施設数7か所増、2・3号定員1,150人増加(篠原保育園閉園による定員減60人含む)を図り、施設総数112か所、2・3号定員13,310人を確保した。 ・量的には、施設整備の計画を前倒して達成(当初整備計画900人⇒実績1,180人)した。 ・保育所等利用待機児童数は減少(H28:214人⇒H29:168人)した。 ・引き続き、プランに基づき保育所等の整備を進め、待機児童の解消に努めていく。
H29	14,730	14,867	100.9%	計画通り	・施設整備等により、施設数6か所増、2・3号定員880人増加を図り、施設総数118か所、2・3号定員14,190人を確保した。 ・量的には、概ね施設整備の計画を達成(当初整備計画900人⇒実績870人)した。 ・保育所等利用待機児童数は減少(H29:168人⇒H30:97人)した。 ・引き続き、プランに基づき保育所等の整備を進め、待機児童の解消に努めていく。
H30	15,670	15,297	97.6%	計画通り	・施設整備等により、施設数5か所増、2・3号定員470人増加を図り、施設総数123か所、2・3号定員14,660人を確保した。 ・量的には、概ね施設整備の計画を達成(当初整備計画550人⇒実績530人)した。 ・保育所等利用待機児童数は減少(H30:97人⇒H31:31人)した。 ・引き続き、プラン等に基づき保育所等の整備を進め、待機児童の解消に努めていく。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1

子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(ア) 就学前における教育・保育の提供

○事業名 1 認定こども園(1号)、幼稚園

○事業内容 認定こども園(1号)、幼稚園による就学前における教育・保育の提供を行う。

○点検・評価

(単位:人)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	a/b	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	15,347	14,384	106.7%	計画通り	・量的には、供給が需要を上回る状態にある。 ・保育需要の増加により園児数は減少しており、今後も供給過多が見込まれる。
H28	15,189	13,899	109.3%	計画通り	・量的には、供給が需要を上回る状態にある。 ・保育需要の増加により園児数は減少しており、今後も供給過多が見込まれる。
H29	14,981	13,242	113.1%	計画通り	・量的には、供給が需要を上回る状態にある。 ・保育需要の増加により園児数は減少しており、今後も供給過多が見込まれる。
H30	14,698	12,802	114.8%	計画通り	・量的には、 供給が需要を上回る状態 にある。 ・保育需要の増加により園児数は減少しており、今後も供給過多が見込まれる。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1

子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(ア) 就学前における教育・保育の提供

○事業名 2 地域型保育事業(家庭的保育事業、小規模保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業)

○事業内容 地域型保育事業による就学前における教育・保育の提供を行う。

○点検・評価

(単位:人)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	491	286	58.2%	遅れている	・施設数10か所増、3号定員145人増を図り、施設総数21か所、3号定員286人を確保した。 ・量的には、計画より遅れている。 ・引き続き、プランに基づき地域型保育事業所の設置を促進し、待機児童の解消に努めていく。
H28	591	518	87.6%	やや遅れている	・施設数15か所増、3号定員232人増を図り、施設総数36か所、3号定員518人を確保した。 ・量的には、計画よりやや遅れている。 ・引き続き、プランに基づき地域型保育事業所の設置を促進し、待機児童の解消に努めていく。
H29	691	573	82.9%	やや遅れている	・施設数3か所増、3号定員55人増を図り、施設総数39か所、3号定員573人を確保した。 ・量的には、計画よりやや遅れている。 ・引き続き、プランに基づき地域型保育事業所の設置を促進し、待機児童の解消に努めていく。
H30	791	635	80.3%	やや遅れている	・施設数4か所増、3号定員62人増を図り、施設総数43か所、3号定員635人を確保した。 ・量的には、計画よりやや遅れている。 ・引き続き、プランに基づき地域型保育事業所の設置を促進し、待機児童の解消に努めていく。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
イ 地域の子ども・子育て支援

○事業名 1(1)特定型利用者支援事業

○事業内容 認定こども園、保育所、幼稚園等の利用に関することや、地域子育て支援拠点事業、放課後児童会等の地域子育て支援事業の利用に関する相談や情報提供等を行う。

○点検・評価

(単位:人)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	7	7	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、保育サービス相談員を各区役所に1人ずつ配置した。平成27年度は、延べ8,070件の相談を受けた。 引き続き、多様化する市民ニーズに応えられるよう、相談員の研修や相談事例の共有により、相談業務の充実を図る。
H28	7	7	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、保育サービス相談員を各区役所に1人ずつ配置した。 平成28年度は、延べ10,528件の相談を受けた。 引き続き、多様化する市民ニーズに応えられるよう、定期的に連絡会を行うことで情報や事例を共有し、相談業務の充実を図る。
H29	7	7	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、保育サービス相談員を各区役所に1人ずつ配置した。 平成29年度は、延べ10,306件の相談を受けた。 引き続き、多様化する市民ニーズに応えられるよう、定期的に連絡会を行うことで情報や事例を共有し、相談業務の充実を図る。
H30	7	9	128.6%	進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する市民ニーズに伴う相談業務等の増加に対応するため、量的には、計画値以上確保し、保育サービス相談員を各区役所に1人以上ずつ配置した。 平成30年度は、延べ14,622件の相談を受けた。 引き続き、多様化する市民ニーズに応えられるよう、定期的に連絡会を行うことで情報や事例を共有し、相談業務の充実を図る。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

健康増進課

基本政策 1

子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 1 (2)母子保健型利用者支援事業

○事業内容 子育て世代包括支援センターの機能として、母子健康手帳交付時に保健師・助産師がすべての妊婦の面接を実施し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を関係機関と連携して行う。

○点検・評価

(単位:箇所)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	-	-	-	-	※平成28年度からの追加事業 ・母子保健事業を実施している本庁健康増進課と各区役所健康づくり課を子育て世代包括支援センターと位置づけ、関係機関と連携しながら妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施し、相談支援体制の強化を図る。
H28	8	8	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、本庁健康増進課と各区役所健康づくり課の計8箇所で母子健康手帳交付時の面談による妊婦指導をはじめとして、様々な相談に対応した。 ・平成28年度は、延べ27,039件の相談を受けた。 ・引き続き、妊娠期から子育て期までの様々な妊娠・出産・子育て等に関する相談に対応し、妊産婦及び乳幼児の支援を推進する。
H29	8	8	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、本庁健康増進課と各区役所健康づくり課の計8箇所で母子健康手帳交付時の面談による妊婦指導をはじめとして、様々な相談に対応した。 ・平成29年度は、延べ26,932件の相談を受けた。 ・引き続き、妊娠期から子育て期までの様々な妊娠・出産・子育て等に関する相談に対応し、妊産婦及び乳幼児の支援を推進する。
H30	8	8	100.0%	計画通り	・量的には、 計画通り確保 し、本庁健康増進課と各区役所健康づくり課の計8箇所で母子健康手帳交付時の面談による妊婦指導をはじめとして、様々な相談に対応した。 ・平成30年度は、 延べ26,582件の相談 を受けた。 ・引き続き、妊娠期から子育て期までの様々な妊娠・出産・子育て等に関する相談に対応し、妊産婦及び乳幼児の支援を推進する。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
イ 地域の子ども・子育て支援

○事業名 2 時間外保育事業(延長保育事業等)

○事業内容 保護者の就労形態の多様化に伴い、認定こども園や保育所等で保育時間を延長し、乳幼児を対象に保育を行う。

○点検・評価

(単位:実利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	3,787	3,785	99.9%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、106か所(私立認定こども園12か所、私立保育所61か所、市立保育所22か所、地域型保育事業11か所)において延長保育事業を実施した。 ・平成27年度は、約3,800人(実利用人数)の利用があった。 ・引き続き、保護者の就労形態の多様化に対応し、延長保育の提供に努める。
H28	4,147	4,146	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、126か所(私立認定こども園20か所、私立保育所63か所、市立保育所22か所、地域型保育事業21か所)において延長保育事業を実施した。 ・平成28年度は、約4,200人(実利用人数)の利用があった。 ・引き続き、保護者の就労形態の多様化に対応し、延長保育の提供に努める。
H29	4,427	4,603	104.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、148か所(私立認定こども園45か所、私立保育所46か所、市立保育所21か所、地域型保育事業36か所)において延長保育事業を実施した。 ・平成29年度は、約4,600人(実利用人数)の利用があった。 ・引き続き、保護者の就労形態の多様化に対応し、延長保育の提供に努める。
H30	4,707	4,834	102.7%	計画通り	・量的には、 計画通り確保 し、157か所(私立認定こども園57か所、私立保育所40か所、市立保育所21か所、地域型保育事業39か所)において延長保育事業を実施した。 ・平成30年度は、 約4,800人(実利用人数)の利用 があった。 ・引き続き、保護者の就労形態の多様化に対応し、延長保育の提供に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

教育総務課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 3 放課後児童健全育成事業

○事業内容 就労等により昼間に保護者がいない小学生を対象として、放課後や長期休業時等に小学校の余裕教室等を活用して適切な遊びや生活の場を提供する。

○点検・評価

(単位:人)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	5,741	5,713	99.5%	計画通り	<p>・量的には、専用施設2か所の新築等を行い、約280人の定員増(総定員:5,713人)を行ったが、確保の目標5,741人に対し28人不足し、計画値をやや下回った。</p> <p>・平成27年度は、放課後児童会120か所の運営支援を行い、5月1日時点で5,133人の利用があった。</p> <p>・引き続き、開設場所や支援員等の人材を確保し、希望するすべての児童が利用できるよう、計画値の達成に努める。</p>
H28	6,254	6,161	98.5%	計画通り	<p>・量的には、専用施設3か所の新築等を行い、448人の定員増(総定員:6,161人)を行ったが、確保の目標6,254人に対し93人不足し、計画値をやや下回った。</p> <p>・平成28年度は、放課後児童会123か所の運営支援を行い、5月1日時点で5,445人の利用があった。</p> <p>・引き続き、開設場所や支援員等の人材を確保し、希望するすべての児童が利用できるよう、計画値の達成に努める。</p>
H29	6,514	6,299	96.7%	計画通り	<p>・量的には、専用施設1か所の新築等を行い、138人の定員増(総定員:6,299人)を行ったが、確保の目標6,514人に対し215人不足し、計画値をやや下回った。</p> <p>・平成29年度は、放課後児童会132か所の運営支援を行い、5月1日時点で5,840人の利用があった。</p> <p>・引き続き、開設場所や支援員等の人材を確保し、希望するすべての児童が利用できるよう、計画値の達成に努める。</p>
H30	6,734	6,527	96.9%	計画通り	<p>・量的には、専用施設3か所の新築等を行い、228人の定員増(総定員:6,527人)を行ったが、確保の目標6,734人に対し207人不足し、<u>計画値をやや下回った。</u></p> <p>・平成30年度は、放課後児童会134か所の運営支援を行い、5月1日時点で<u>6,029人の利用</u>があった。</p> <p>・引き続き、開設場所や支援員等の人材を確保し、希望するすべての児童が利用できるよう、計画値の達成に努める。</p>

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

子育て支援課

基本政策1 子ども・子育て支援
 ア 重点的に取り組む事業
 (イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 4 子育て短期支援事業

○事業内容 保護者の疾病その他の理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童を対象に、児童養護施設等で必要な養育を行う。

○点検・評価

(単位: 延利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	270	270	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成27年度は、延べ363人の利用があった。 引き続き、事業の周知等により、該当する児童の利用に努めていく。
H28	270	270	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成28年度は、延べ119人の利用があった。 引き続き、事業の周知により該当する児童の利用に努めていくとともに、事業を利用しやすくするため、タクシー等を利用して送迎や通学ができるよう検討していく。
H29	270	270	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成29年度は、延べ395人の利用があった。 引き続き、事業の周知により該当する児童の利用に努めていく。
H30	270	270	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、<u>計画通り確保し</u>、平成30年度は、<u>延べ382人の利用</u>があった。 引き続き、事業の周知により該当する児童の利用に努めていく。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

健康増進課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
イ 地域の子ども・子育て支援

○事業名 5 乳児家庭全戸訪問事業

○事業内容 生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報の提供並びに、乳児及びその保護者の心身の状況や養育環境の把握と保健指導を行う。

○点検・評価

(単位:訪問人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	6,715	6,770	100.8%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、平成27年度は対象者7,015人に対して6,770人に実施した。(実施率:96.5%) ・引き続き、生後4か月までに各家庭に対して子育て情報の提供や育児相談を行い、保護者の育児不安の軽減及び子育てについての相談先の情報提供等に努める。
H28	6,533	6,650	101.8%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、平成28年度は対象者6,659人に対して6,650人に実施した。(実施率:99.9%) ・引き続き、生後4か月までに各家庭に対して子育て情報の提供や育児相談を行い、保護者の育児不安の軽減及び子育てについての相談先の情報提供等に努める。
H29	6,369	6,369	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、平成29年度は対象者6,314人に対して6,169人に実施した。(実施率:97.7%) ・引き続き、生後4か月までに各家庭に対して子育て情報の提供や育児相談を行い、保護者の育児不安の軽減及び子育てについての相談先の情報提供等に努める。
H30	6,216	6,216	100.0%	計画通り	・量的には、 計画通り確保し 、平成30年度は対象者6,149人に対して 6,088人に実施した 。(実施率:99.0%) ・引き続き、生後4か月までに各家庭に対して子育て情報の提供や育児相談を行い、保護者の育児不安の軽減及び子育てについての相談先の情報提供等に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

子育て支援課

基本政策1 子ども・子育て支援
 ア 重点的に取り組む事業
 (イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 6(1)養育支援訪問事業

○事業内容 支援が特に必要であると判断した子育て家庭に対し、保健師、助産師、保育士等が訪問し、養育に関する指導、助言等を行う。

○点検・評価

(単位:延利用回数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	1,242	1,242	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、平成27年度は、延べ749回(実人数:63人)の利用があった。 ・引き続き、訪問員の確保、研修を通じた質の向上等、支援の充実に努める。
H28	1,242	1,242	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、平成28年度は、延べ753回(実人数:76人)の利用があった。 ・引き続き、訪問員の確保、研修を通じた質の向上等、支援の充実に努める。
H29	1,242	1,242	100.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、平成29年度は、延べ761回(実人数:57人)の利用があった。 ・引き続き、訪問員の確保、研修を通じた質の向上等、支援の充実に努める。
H30	1,242	1,242	100.0%	計画通り	・量的には、 計画通り確保し、平成30年度は、延べ644回(実人数:49人)の利用 があった。 ・引き続き、訪問員の確保、研修を通じた質の向上等、支援の充実に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

子育て支援課

基本政策1

子ども・子育て支援

ア 重点的に取り組む事業

(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 6 (2)子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

○事業内容 児童虐待の発生や深刻化・重症化を防ぐため、要保護児童対策地域協議会の機能強化及び調整機関職員、関係機関の専門性の連携強化を図る。

○点検・評価

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	-	-	-	-	※平成28年度からの追加事業 ・児童福祉、保健医療、教育、警察、司法、人権擁護等の子どもを取り巻く庁内外の関係機関が情報共有し、連携協力の下で対応できるよう協議会を設置することで、要保護児童等の適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図る。 ・また、児童の安全を確保するための初期対応等が迅速・的確に行われるよう、一層連携し、切れ目ない支援体制の強化を図る。
H28	-	-	-	-	・要保護児童等の適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を行った。 ・引き続き、児童の安全を確保するための初期対応等が迅速・的確に行われるよう、一層連携し、切れ目ない支援体制の強化を図る。
H29	-	-	-	-	・要保護児童等の適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を行った。 ・引き続き、児童の安全を確保するための初期対応等が迅速・的確に行われるよう、一層連携し、切れ目ない支援体制の強化を図る。
H30	-	-	-	-	・要保護児童等の適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を行った。 ・引き続き、児童の安全を確保するための初期対応等が迅速・的確に行われるよう、一層連携し、切れ目ない支援体制の強化を図る。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

子育て支援課
幼児教育・保育課
次世代育成課

基本政策 1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取組む事業
(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 7 地域子育て支援拠点事業

○事業内容 子育て家庭の交流等を促進する子育て支援拠点施設(子育て支援ひろば、児童館、親子ひろば、浜松こども館)を地域に設置し、妊婦及び児童を対象に、子育ての不安を緩和し健やかな育ちを支援する。

○点検・評価

(単位:延利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	367,344	383,424	104.4%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成27年度は、子育て支援ひろば(24か所)、親子ひろば(73か所)、浜松こども館(1か所)、児童館(4か所)等を拠点として市内各地で実施した。 引き続き、箇所数や開催日を増やし利用機会の拡大に努め、事業の更なる周知を図る。
H28	383,184	402,864	105.1%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成28年度は、子育て支援ひろば(24か所)、親子ひろば(82か所)、浜松こども館(1か所)、児童館(4か所)等を拠点として市内各地で実施した。 引き続き、箇所数や開催日を増やし利用機会の拡大に努め、事業の更なる周知を図る。
H29	383,184	417,984	109.1%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成29年度は、子育て支援ひろば(24か所)、親子ひろば(89か所)、浜松こども館(1か所)、児童館(4か所)等を拠点として市内各地で実施した。 引き続き、箇所数や開催日を増やし利用機会の拡大に努め、事業の更なる周知を図る。
H30	383,184	442,944	115.6%	進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成30年度は、子育て支援ひろば(25か所)、親子ひろば(99か所)、浜松こども館(1か所)、児童館(4か所)等を拠点として市内各地で実施した。 引き続き、事業の更なる周知を図り、利用の拡大に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1

子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 8(1)一般型一時預かり事業

○事業内容 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を、認定こども園や保育所で一時的に預かり、必要な保育を行う。

○点検・評価

(単位:延利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	57,027	54,720	96.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、私立認定こども園(12か所)、私立保育所(61か所)、市立保育所(22か所)で一時預かりを実施した。 平成27年度は、延べ約37,000人の利用があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。
H28	63,189	60,480	95.7%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、105か所(私立認定こども園20か所、私立保育所63か所、市立保育所22か所)で一時預かり事業を実施した。 平成28年度は、延べ約30,000人の利用があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。
H29	68,166	65,439	96.0%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、111か所(私立認定こども園45か所、私立保育所46か所、市立保育所20か所)で一時預かり事業を実施した。 平成29年度は、延べ約26,000人の利用があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。
H30	73,096	70,172	96.0%	計画通り	・量的には、 計画通り確保 し、117か所(私立認定こども園57か所、私立保育所40か所、市立保育所20か所)で一時預かり事業を実施した。 平成30年度は、 延べ約22,000人の利用 があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

・110%超

・95%以上110%以下

→進んでいる

→計画通り

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 8 (2) 幼稚園型一時預かり事業

○事業内容 幼稚園の通常の教育時間前後や長期休業期間中等に、乳幼児を対象に預かり保育を行う。

○点検・評価

(単位: 延利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	516,245	503,140	97.5%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、私立認定こども園(9園)、私立幼稚園(50園)、市立幼稚園(19園)で一時預かり事業を実施した。 平成27年度は、延べ約237,100人の利用があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。
H28	516,245	504,209	97.7%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、私立認定こども園(9園)、私立幼稚園(46園)、市立幼稚園(18園)で一時預かり事業を実施した。 平成28年度は、延べ約217,000人の利用があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。
H29	516,245	504,898	97.8%	計画通り	・量的には、 計画通り確保 し、私立認定こども園(21園)、私立幼稚園(46園)、市立幼稚園(18園)で一時預かり事業を実施した。 平成29年度は、 延べ約235,000人の利用 があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。
H30	516,245	538,774	104.4%	計画通り	・量的には、計画通り確保し、私立認定こども園(30園)、私立幼稚園(46園)、市立幼稚園(23園)で一時預かり事業を実施した。 平成30年度は、延べ約289,000人の利用があった。 ・引き続き、一時的に子どもを預かるニーズに対応し、サービスの提供に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
イ 地域の子ども・子育て支援

○事業名 9 病児保育事業

○事業内容 乳幼児及び小学生が、病気または病気の回復期にあって、保護者が就労等により自宅での保育が困難な場合に、診療所・保育所等に付設された専用スペースにおいて、看護師、保育士等が一時的に児童の保育を行う。

○点検・評価

(単位:延利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	6,240	4,320	69.2%	遅れている	・量的には、合計7施設(中区は2施設、東・西・南・北区の各区は1施設ずつ、浜北区と天竜区は併せて1施設)の確保を目標としていたが、3施設不足しており、計画より遅れている。 ・平成27年度は、延べ約1,900人の利用があった。 ・引き続き、病児保育のニーズに対応するため、事業の普及促進に努める。
H28	7,200	6,240	86.7%	やや遅れている	・量的には、合計7施設(中区は2施設、東・西・南・北区の各区は1施設ずつ、浜北区と天竜区は併せて1施設)の確保を目標としていたが、1施設不足しており、計画よりやや遅れている。 ・平成28年度は、延べ約1,800人の利用があった。 ・引き続き、病児保育のニーズに対応するため、事業の普及促進に努める。
H29	7,200	6,240	86.7%	やや遅れている	・量的には、合計7施設(中区は2施設、東・西・南・北区の各区は1施設ずつ、浜北区と天竜区は併せて1施設)の確保を目標としていたが、1施設不足しており、計画よりやや遅れている。 ・平成29年度は、延べ約2,500人の利用があった。 ・引き続き、病児保育のニーズに対応するため、事業の普及促進に努める。
H30	7,200	6,240	86.7%	やや遅れている	・量的には、合計7施設(中区は2施設、東・西・南・北区の各区は1施設ずつ、浜北区と天竜区は併せて1施設)の確保を目標としていたが、1施設不足しており、 計画よりやや遅れている。 ・平成30年度は、 延べ約2,500人の利用 があった。 ・引き続き、病児保育のニーズに対応するため、事業の普及促進に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

子育て支援課

基本政策1 子ども・子育て支援
 ア 重点的に取り組む事業
 (イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 10 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

○事業内容 乳幼児及び小学生の預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる会員を組織し、市民による育児の相互援助活動を支援する。

○点検・評価

(単位:延利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	10,400	10,400	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成27年度は、延べ8,627人の利用があった。 引き続き、援助を行いたい者の確保や事業の周知等を通じ、利用の拡大に努める。
H28	10,400	10,400	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成28年度は、延べ9,458人の利用があった。 引き続き、援助を行いたい者の確保や事業の周知等を通じ、利用の拡大に努める。
H29	10,400	10,400	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成29年度は、延べ8,366人の利用があった。 引き続き、援助を行いたい者の確保や事業の周知等を通じ、利用の拡大に努める。
H30	10,400	10,400	100.0%	計画通り	<ul style="list-style-type: none"> 量的には、計画通り確保し、平成30年度は、延べ8,357人の利用があった。 引き続き、援助を行いたい者の確保や事業の周知等を通じ、利用の拡大に努める。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

健康増進課

基本政策1 子ども・子育て支援
ア 重点的に取り組む事業
(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 11 妊婦健康診査事業

○事業内容 安心・安全な分娩と出産のため、妊婦に対し妊婦健診14回、超音波検査4回、血液検査1回、血算検査1回の妊婦健康診査受診票を交付し、健診にかかる費用の一部を助成する。

○点検・評価

(単位:実利用人数)

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	6,766	6,919	102.3%	計画通り	<p>・量的には、計画通り確保し、平成27年度は妊娠の届出を行った7,012人に対して、母子健康手帳交付と共に妊婦健康診査受診票を交付し、6,919人が初回健診を受診した。(受診率:98.6%)</p> <p>・平成28年度からは、国が示した「妊婦健診の望ましい基準」に合わせ、現行の公費助成に加えて血算検査1回の公費助成を開始するなど、引き続き、安全安心な妊娠と出産のための環境整備に努める。</p>
H28	6,583	6,583	100.0%	計画通り	<p>・量的には、計画通り確保し、平成28年度は妊娠の届出を行った6,541人に対して、母子健康手帳交付と共に妊婦健康診査受診票を交付し、6,482人が初回健診を受診した。(受診率:99.1%)</p> <p>・国が示した「妊婦健診の望ましい基準」に合わせ、平成28年度から、現行の公費助成に加えて血算検査1回の公費助成を開始した。</p> <p>・さらに平成29年度からは、血液検査受診票に含まれていたGBS検査(B群溶血性レンサ球菌)を別票として公費助成を行うなど、引き続き安全安心な妊娠と出産のための環境整備に努める。</p>
H29	6,417	6,417	100.0%	計画通り	<p>・量的には、計画通り確保し、平成29年度は妊娠の届出を行った6,406人に対して、母子健康手帳交付と共に妊婦健康診査受診票を交付し、6,349人が初回健診を受診した。(受診率:98.9%)</p> <p>・平成29年度からは、血液検査受診票に含まれていたGBS検査(B群溶血性レンサ球菌)を別票として公費助成を行うなど、引き続き安全安心な妊娠と出産のための環境整備に努めた。</p>
H30	6,264	6,264	100.0%	計画通り	<p>・量的には、計画通り確保し、平成30年度は妊娠の届出を行った6,008人に対して、母子健康手帳交付と共に妊婦健康診査受診票を交付し、<u>5,990人</u>が初回健診を受診した。(受診率:99.7%)</p>

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1 子ども・子育て支援
 ア 重点的に取り組む事業
 (イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 12 実費徴収に係る補足給付を行う事業

○事業内容 生活保護世帯等の子どもが、特定教育・保育等の提供を受ける場合において、保護者が支払うべき日用品、文具、行事への参加に要する費用等の一部を補助する。

○点検・評価

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	-	-	-	-	※平成28年度からの追加事業 ・実費徴収に係る補足給付事業により、特定教育・保育等を利用する生計が困難である世帯への支援を図る。
H28	-	-	-	-	・特定教育・保育施設等を利用する生活保護受給世帯を対象に、教材費・行事費及び給食費の補助を行った。(平成28年度は児童48名に補助) ・引き続き、生計が困難である世帯への支援を行うため、利用施設を通して申請の案内を行う。
H29	-	-	-	-	・特定教育・保育施設等を利用する生活保護受給世帯を対象に、教材費・行事費及び給食費の補助を行った。(平成29年度は児童36名に補助) ・引き続き、生計が困難である世帯への支援を行うため、利用施設を通して申請の案内を行う。
H30	-	-	-	-	・特定教育・保育施設等を利用する <u>生活保護受給世帯を対象に、教材費・行事費及び給食費の補助</u> を行った。(平成30年度は児童39名に補助) ・引き続き、生計が困難である世帯への支援を行うため、利用施設を通して申請の案内を行う。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている

浜松市子ども・若者支援プラン「点検・評価シート」

幼児教育・保育課

基本政策1

子ども・子育て支援

ア 重点的に取り組む事業

(イ) 地域の子ども・子育て支援

○事業名 13 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

○事業内容 健康面や発達面において特別な支援が必要な子どもを受け入れる認定こども園に対して、職員の加配に必要な費用の一部を補助し、良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図る。

○点検・評価

年度	計画値a (確保の量)	実績値b (確保実績)	b/a	進捗状況	事業成果・課題・今後の見通し(改善策)
H27	-	-	-	-	※平成28年度からの追加事業 ・認定こども園における1号認定の特別な支援が必要な子どもも対象とするよう拡充し、良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図る。
H28	-	-	-	-	・私立保育所等事業費助成事業の障害児保育費により、認定こども園における1号認定の特別な支援が必要な子どもに対する助成を行った。 ・引き続き特別な支援が必要な1号認定の子どもへ支援することで、当該児童に対して良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図っていく。
H29	-	-	-	-	・私立保育所等事業費助成事業の障害児保育費により、認定こども園における1号認定の特別な支援が必要な子どもに対する助成を行った。 ・引き続き特別な支援が必要な1号認定の子どもへ支援することで、当該児童に対して良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図っていく。
H30	-	-	-	-	・私立保育所等事業費助成事業の障害児保育費により、認定こども園における1号認定の特別な支援が必要な子どもに対する助成を行った。 ・引き続き特別な支援が必要な1号認定の子どもへ支援することで、当該児童に対して良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図っていく。

[評価指標について]

計画値に対する実績値の達成比率

- ・ 110%超 → 進んでいる
- ・ 95%以上110%以下 → 計画通り
- ・ 80%以上95%未満 → やや遅れている
- ・ 80%未満 → 遅れている